



学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

夏季休業中の成果報告！

夏休み中も学園生の輝かしい活躍がありました。そこで本日の始業式で表彰式を行い、栄光を讃えました。

「第3回全国ボッチャ選抜甲子園」準優勝！！

8月8日（水）港区スポーツセンターで、全国24校のチームが参加して大会が行われました。昨年度は東京からの11校を含め、36校が出場していましたが、今年度は東京はわずか3校に絞られてしまいました。「選抜甲子園」として強豪チームが、全国から参加しました。

まずは3校による一次リーグ戦です。鹿本学園は大阪の光陽支援学校と愛知の瀬戸特別支援学校と対戦

光陽支援学校とは0対9で勝利

瀬戸特別支援学校1対2で勝利

続く優勝トーナメントでは

準々決勝 船橋夏見特別支援学校と1対2で勝利

準決勝 村山特別支援学校と1対4で勝利

決勝戦 府中けやきの森学園に大接戦の末2対1で惜しくも優勝を逃しました。

優勝は都立府中けやきの森学園。3位は都立村山特別支援学校でした。昨年は全国第3位、今年は第2位。選手たちの感想は素直に「悔しい!」。来年こそ優勝をと誓い合っていました。

江戸川区長を表敬訪問

8月27日（月）ボッチャ選抜甲子園で準優勝を果たしたボッチャ部の選手4名が、江戸川区の多田正見区長を表敬訪問し、ボッチャ選抜甲子園での活躍について報告し、これまでの江戸川区からの支援に感謝の意を表しました。今年度のボッチャ選抜甲子園では東京都からの出場枠が2校となり、昨年度第3位の実績のある鹿本学園でも出場が危ぶまれていたところでした。今年度は、江戸川区からの強力な御推薦をいただいたことで出場がかなったのです。

表敬訪問の後、トヨタ東京カローラ株式会社DU：S江戸川店のショールームのボッチャコートで、江戸

川区の地元シニアチームとの交流が行われました。

当日の様子はNHK総合テレビ「シブ5時」でも中継放送されました。

ちなみに優勝校、準優勝校はシード校として次期大会への参加が決まっています。来年の鹿本学園の活躍が今から期待されています。今後とも応援よろしくお願ひします！

「夏季研修会報告」地域の教員と共に学び合う！

学園生の夏休み期間中を活用して、地域の小中学校等の教職員とともに学び合う場を様々設けています。その内、本校主催の事業を報告いたします。

7月31日（火） 発達障害研修会

テーマ 「愛着の育ちと愛着障害について」

講師：日本大学文理学部准教授 菊島勝也先生

どのように愛着行動が育っていくのか、また愛着障害の発症メカニズムについて詳しくお話を伺いました。参加者は本校教員の他、教育委員会、医療、福祉関係者、地域の小中学校の教員など幅広い職種の方にお越しいただきました。愛着障害の子供の支援に課題を抱えている近隣の学校も少なくないことを知り、愛着障害の子供や家庭への支援について「模擬ケース会議」を行って、支援のポイントについて理解を深めることができました。

7月30日（月）・31日（火）

テーマ 「障害がある子供の文・文章の理解」

講師：つばき教育研究所理事長 宮城武久先生

「文を読んで意味が分かる」「文章を読んで内容が分かる」そのために、一つの文を作る学習から文章を読んで内容が分かる学習方法を詳しく学びました。

その中でも日常生活の中で、助詞を正しく使うこと、「学校、行く」ではなく、「学校に行く」のように助詞を使って話し掛けることの大切さを理解しました。

宮城先生からは、本校の教員が子供の目を見てどこに注目しているか確かめながら指導しており、指導が

上手になってきたとお褒めの言葉を頂戴しました。

8月22（水） 地域公開研修会 教材展

講師：臨床発達心理士 河村智子先生

鹿本学園恒例の教材展。本校教員だけではなく地域の幼稚園、小中学校の教員がとっておきの教材と指導方法をポスター展示・説明・陳列・実演し、互いに、自由に情報交換する場になりました。河村先生には指導講評をいただき、教材教具の更なる改善に向けて参加した教員の意識を高めることができました。

PTA全国大会の報告

全知P連/全国研究協議会「京都大会」

8月18日、19日、京都市勧業館「みやこめっせ」で開催されました。「多様性を認め合い共に育む心のネットワーク～すべては子供たちの笑顔のために～」を大会テーマとして、N部門鹿野PTA会長、横山副会長と校長の3名が参加しました。

文部科学省の特別支援教育調査官、中村大介先生からは新学習指導要領の改訂ポイントについて解説があり、特に自立活動に関しては学習指導要領解説の中で、特別支援学校の指導実績を踏まえて、例えば「自分で苦手な音などを知り、音源を遠ざけたり、イヤーマフやノイズキャンセルヘッドホン等の音量を調節する機器を利用したりするなどして、自分で対処する方法を身に付けるよう指導することが必要である。」などと具体的に記述することができている。学校現場の実態が学習指導要領にも反映されているのであるとのお話がありました。

また、4つの分科会では全国の特色あるPTA活動の発表を通じて鹿本学園のPTA活動の先進性を確認するとともに、PTAと学校との連携無くしては、子供たちの住みやすい環境、笑顔あふれる共生社会を実現することが難しいと改めて気付かされました。

全肢P連/PTA 校長会合同研究協議会「福井大会」

8月21日、22日、福井市フェニックス・プラザで、「肢体不自由のある子どもたち一人一人の生きる力を育むためにPTA活動はどうあるべきか～むすぶ力 ひらく力 未来へつなぐ 福井のきずな～」を研究主題として開催されました。栗原PTA代表会長、眞船副会長と校長の3名が参加しました。

文部科学省の特別支援教育調査官、菅野和彦先生からは、新学習指導要領の総則の解説と共に、児童・生徒の調和的な発達の支援を図るために保護者と学級担任との間で、学級通信や保護者会家庭訪問などによる相互の交流を通して、児童・生徒理解、児童・生徒に対する指導の在り方について共通理解をしておく必要があると強調されていました。また、生涯学習への意欲向上のため在学中から地域の活動に参加し楽しむ態度を養うことが大切との指摘がありました。

また、6つの分科会では各校からの発表の後、分科会参加者が小グループに分かれ、各校の特色あるPTA活動について情報交換を行い、自校に持ち帰り2学期から活用できるPTAの取組についてお互いの理解を深めることができました。

さらに、全国特別支援学校肢体不自由校長会からの情報提供として、7月の豪雨による岡山県立倉敷まきび支援学校（肢知併置校）の被害状況を8月11日に撮影した現地写真を見て知ることができました。鹿本学園と同じく平成26年開校の新築校舎が無残に泥で覆い尽くされ、同校舎での教育再開は諦めざるを得ない状況が映し出されました。現在行っている校長会やPTAを通じた見舞金の募金活動や支援活動についても報告がなされましたが、まだまだ支援が行き届いていないことを実感しました。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

移動教室に行ってきました!!

S部門 小学部5年・6年 移動教室報告

7月3日(火)～7月4日(水)

7月3・4日の1泊2日の日程で、東京スポーツ文化館へ移動教室に行ってきました。2日間とも良い天気恵まれ、5年生11名、6年生12名が参加することができました。6年生は2回目の宿泊行事ということもあり、見通しをもって活動に取り組むことができました。まずは、楽しみにしていたカローリング大会。3つのチームに分かれて得点を競いました。先にやった人のやり方を見て、さらに工夫を重ね、みんな真剣そのもの！白熱したゲームとなりました。そして、キャンプファイヤーでフォークダンス、その後は何人かの児童が面白話をして皆を楽しませてくれたり、恒例となったフェイスパックをして、6年生ならではの夜レクも大いに盛り上がりました！

5年生は初めての宿泊です。子供たちはわくわくしたり、ちょっぴりドキドキしたりしましたが、「友達や先生たちと一緒にだから大丈夫！」といった笑顔がたくさん見られました。熱帯植物館では、大きな木々を見たり、滝の裏を通ったり、バナナの香りを体験したり・・・と、たっぷり見学した後で、展示コーナーの民族衣装や楽器に触れることもできました。部屋に戻ってからは、友達や先生とたくさん遊んだり、一緒に大きいお風呂に入ったり、初めての体験をたくさんすることができました。

移動教室だからこそできる体験を通して、また一步、大きく成長した子供たちです！御家庭の御協力ありがとうございました。

S部門 小学部 5年 移動教室担当 秋谷 和子

N部門 中学部2年 移動教室報告

7月11日(水)～7月13日(金)

2泊3日で、「山梨県・甲府方面」へ移動教室に行ってきました。1日目は、事前学習の写真で見たあこがれの特急「スーパーあずさ」に新宿から乗り、甲府駅へ。山梨県立少年自然の家に着いてから、「こどもの国の科学館」をたっぷり見学しました。2日目は、「昇仙峡」の渓谷ハイキング。長い年月を掛けて自然が作り出した切り立つ岩肌は圧巻でした。また、仙娥滝にも大興奮。滝をバックに学級ごとに集合写真を撮りました。昼食の山梨名物「ほうとう御膳」は、鍋の底が見えるまできれいに食べた生徒もいました。その後は、「桔梗信玄餅工場テーマパーク」で工場を見学したり、お土産を購入したり、スイーツ（信玄餅ソフト等）を食べたりと、ここでも楽しい時間を過ごしました。夜はキャンプファイヤー。残念ながら雨が降ってしまったので、急遽ペットボトルを赤マジックで塗り、懐中電灯と組み合わせて炎のライトアップをしました。幻想的な空間で盛り上がりました。3日目は、見晴らし園へ行き、甘い桃の食べ放題と昼食で大満足。大型バスで順調に学校へ帰着。「自分のことは自分でしよう」という目標に向かって頑張りながら、楽しく充実した3日間を過ごせ、どの子も成長した姿が見られました。御家庭の御協力、感謝いたします。

N部門 中学部2年 移動教室担当 増山 陽介

*****サポートデスク主催 保護者学習会のお知らせ*****

サポートデスクでは例年保護者向けの学習会を開催しております。今年度は、以下の2回を企画いたしました。少し先の日程になりますが、御予定に加えていただければと思います。

詳細については、それぞれ近くなりましたら、お知らせを配布させていただきます。

◎12月4日(火) 午前中

講師：本校進路指導主任教諭 佐々木 亜衣、「進路指導について(仮)」

会場：多目的BC

◎1月21日(月) 午前中

講師：日本大学文理学部准教授 菊島 勝也先生、「愛着の形成と障害(仮)」

会場：多目的BC